

# カローラクロス モデリスタ バージョン

## リヤスパッツ 取付要領書

品番：MSD43-16001-XX  
品番：MSD43-16002-NP

このたびは、モデリスタ商品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。  
本書は、リヤスパッツの取付要領について記載してあります。  
取り付け前に必ずお読み頂き、正しい取り付けを行なってください。

**!** **注意** リヤスパッツ (MSD43-16001-XX/2-NP) を同時装着する場合は、必ずカラードフェンダー (MSD15-16001-XX/2-NP) を先に取り付けてください。

### 取り付け上の注意事項

- 車両部品の取り外しに際して、紛失や混乱がない様に部品ごとに整理して、復元する際間違えない様に配慮してください。また、部品に傷を付けたりしない様に取り扱いに注意して作業を行なってください。
- 本書で指示した部品以外は、取り外さない様に注意してください。
- 商品の仮合わせ時等においては、マスキングテープ等で車両側への傷付き防止策を行なった上で実施してください。
- エンドモール (両面テープ付き) ・両面テープを貼り付ける部分は、必ず一方向に拭いて脱脂してください。脱脂作業を怠ると両面テープを接着しても剥がれる場合があります。
- リヤスパッツを取り付ける部品の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで拭き取ってください。
- (重要)** ■ 両面テープの接着力促進剤として、必ず両面テープ用プライマーを塗ってください。  
(PACプライマーN-200、K-500を本品に添付)  
プライマーの効力を発揮させる為、塗布後、常温で10分間以上放置し乾燥させてください。
- (重要)** ■ 両面テープは、外気温が20℃以下になると接着力が低下しますので、両面テープ及び被接着面をドライヤー等で温めてから貼り付け作業を行なってください。
- 両面テープのプライマーは、溶剤が揮発する為、速やかに作業を終了してください。
- 両面テープのプライマーは、特に塗装面を黄変させますので必ず塗装面をマスキングし、はみだしたプライマーは、イソプロピルアルコール (IPA) 等で拭き取ってください。
- (重要)** ■ 両面テープの圧着を十分に行ってください。49N (5kgf) 以上

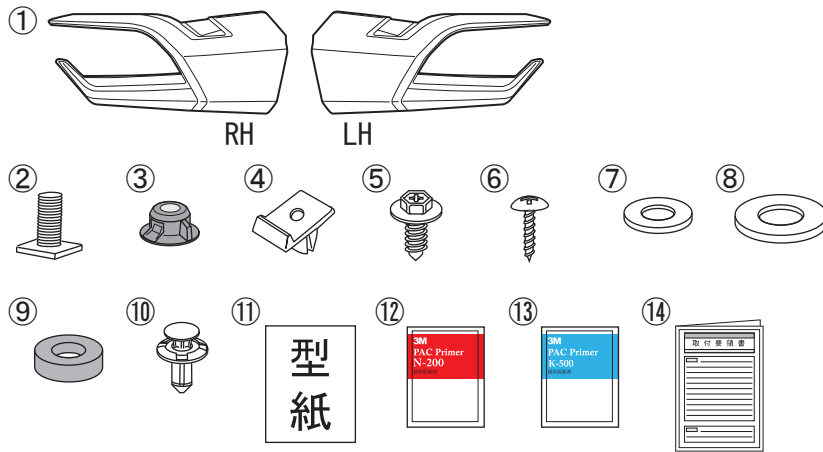
### 取り付け完了後の点検・注意事項

- リヤスパッツが、車両に確実に貼り付けされているか点検してください。
- 両面テープの全ての離型紙が剥がされ、確実に圧着されているか点検してください。
- 取り付け完了後、リヤスパッツ及び車両部品に傷がついていないか点検してください。
- 取り付け完了後、最低24時間は強い力をかけたり、雨等で濡れない様注意してください。  
(両面テープの剥がれ、車両とリヤスパッツとの間に隙間が発生するおそれがあります。)



アドバイス…この取付要領書では、スピーディーに安全な作業をして頂く上で知っておいて頂きたい事を左図マークで表示しております。

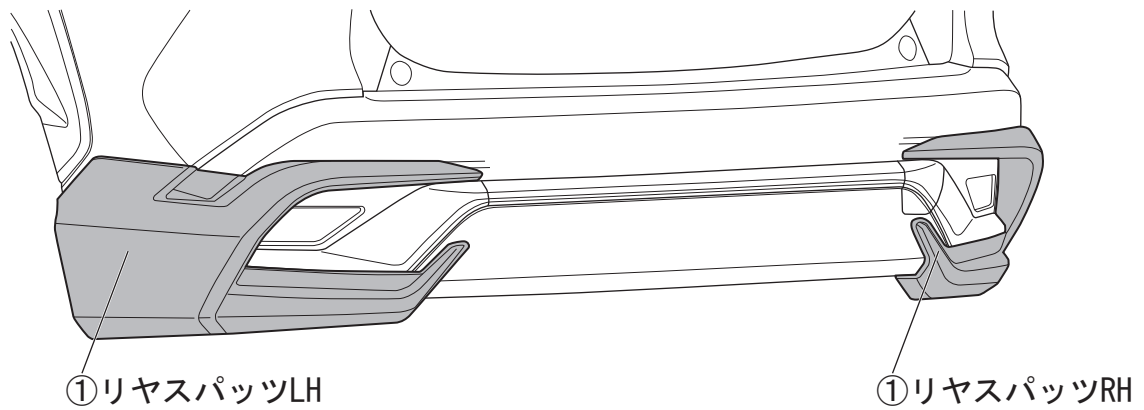
構成部品



No.	品名	個数
①	リヤスパッツ (RH/LH)	各1
②	スクエアヘッドボルト	2
③	クリップナット	2
④	グロメット	2
⑤	タッピングスクリューA (6×16)	2
⑥	タッピングスクリューB (4×12)	4
⑦	ワッシャー小	4
⑧	ワッシャー大	2
⑨	ゴムワッシャー	4
⑩	クリップ	2
⑪	型紙	1
⑫	PACプライマーN-200	1
⑬	PACプライマーK-500	1
⑭	取付説明書	1

取付概要

※LH図示

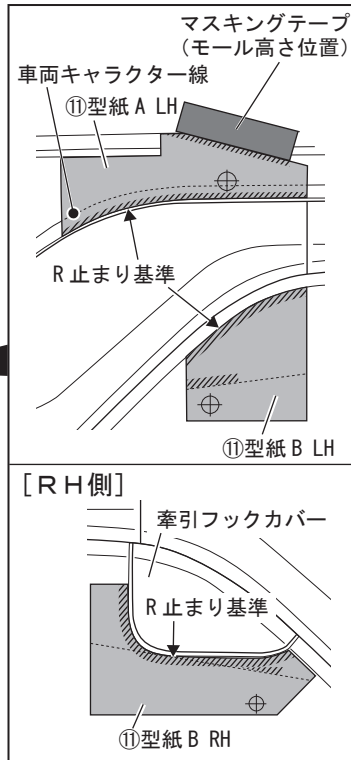
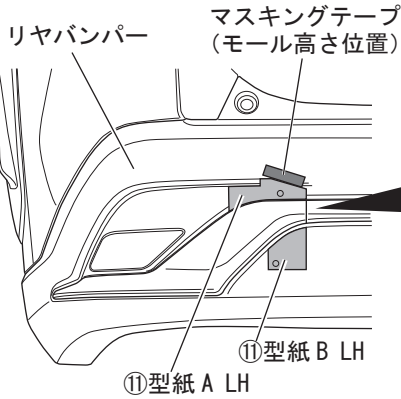


# 取付手順

## I. 取付準備

LH図示 ※RHも同様に

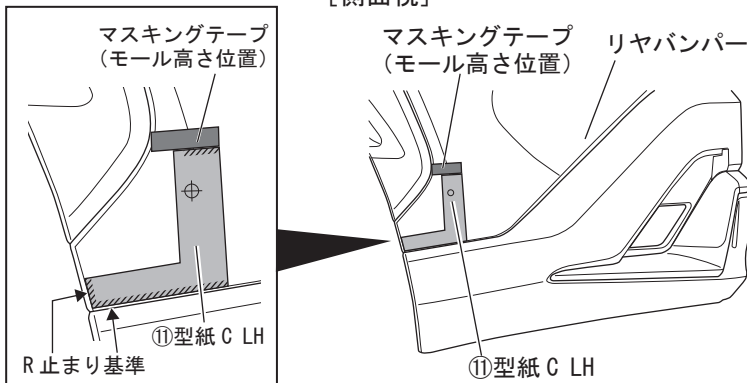
[後面視]



1. リヤバンパー後面の左図位置に⑪型紙A、Bを貼り付ける。(左右各2ヶ所)  
⑪型紙Aのモール高さ位置に合わせてマスキングテープを貼り付ける。(左右各1ヶ所)

LH図示 ※RHも同様に

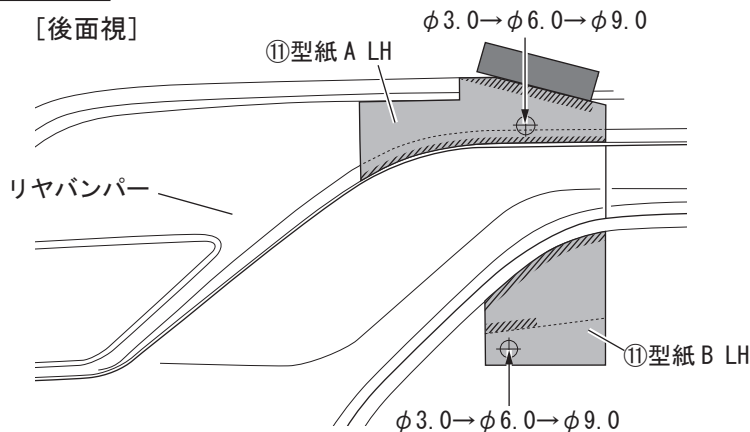
[側面視]



2. リヤバンパー側面の左図位置に⑪型紙Cを貼り付け、⑪型紙Cのモール高さ位置に合わせてマスキングテープを貼り付ける。(左右各1ヶ所)

LH図示 ※RHも同様に

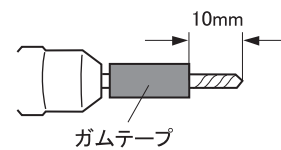
[後面視]



3. リヤバンパー後面の⑪型紙A、Bの穴あけ位置に合わせてドリルで穴をあける。(左右各2ヶ所)  
(ドリル φ3.0 → φ6.0 → φ9.0)

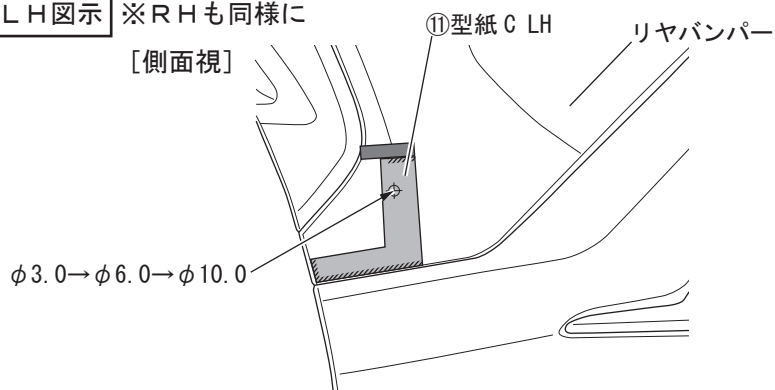
### アドバイス

- ・穴あけ作業の際は、ドリルの刃にガムテープ等を巻き、貫通防止策を施してください。




LH図示 ※RHも同様に

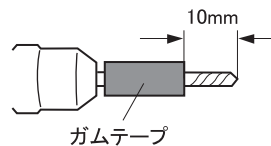
[側面視]



4. リヤバンパー側面の⑪型紙Cの穴あけ位置に合わせてドリルで穴をあける。  
(左右各1ヶ所)  
(ドリル φ3.0→φ6.0→φ10.0)

 **アドバイス**

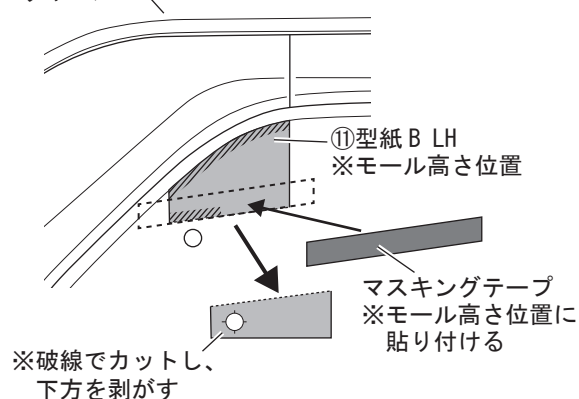
- 穴あけ作業の際は、ドリルの刃にガムテープ等を巻き、貫通防止策を施してください。



ガムテープ

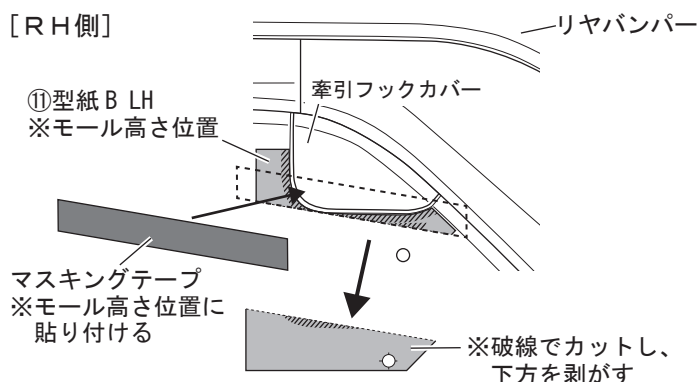
5. ⑪型紙A、Cを剥がし、加工穴周囲のバリを除去する。(左右各2ヶ所)

[LH側] リヤバンパー



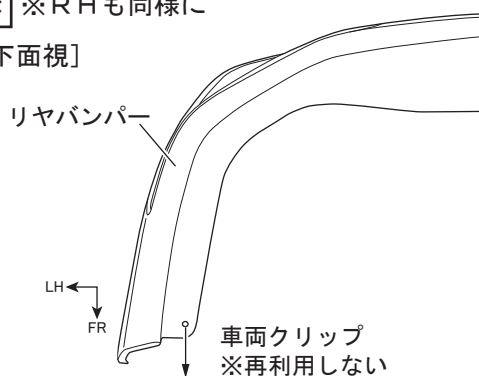
6. リヤバンパー後面の⑪型紙Bのモール高さ位置にマス킹テープを貼り付け、破線に沿って下方を剥がし、加工穴周囲のバリを除去する。  
(左右各1ヶ所)

[RH側]



LH図示 ※RHも同様に

[下面視]

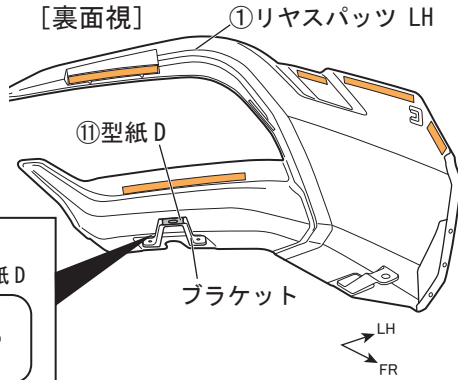


7. リヤバンパー下面左図位置の車両クリップを取り外す。(左右各1ヶ所)

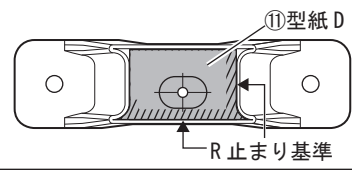
 **アドバイス**

- 取り外した車両クリップは再利用しません。

LH図示 ※RHも同様に [裏面視] ①リヤスパッツ LH



[ブラケット上面視拡大図]



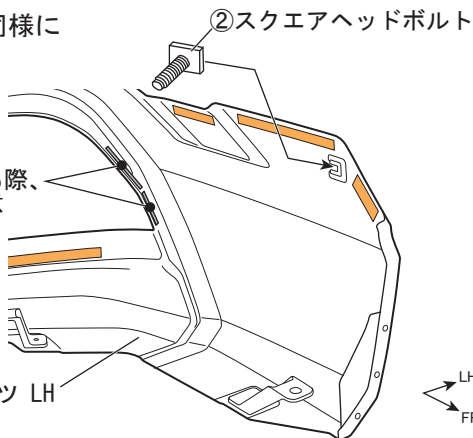
8. ①リヤスパッツ裏側図示ブラケット上面に①型紙Dを貼り付ける。(左右各1ヶ所)

LH図示 ※RHも同様に

[裏面視]

リヤバンパーに合わせる際、クッションの変形に注意

①リヤスパッツ LH



9. ①リヤスパッツ裏側に②スクエアヘッドボルトを取り付ける。(左右各1ヶ所)

LH図示 ※RHも同様に

マスキングテープ (モール高さ位置)

養生テープ

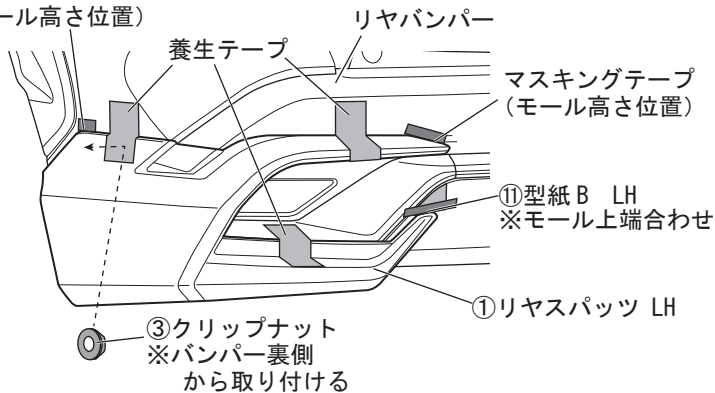
リヤバンパー

マスキングテープ (モール高さ位置)

⑪型紙B LH ※モール上端合わせ

①リヤスパッツ LH

③クリップナット ※バンパー裏側から取り付ける



10. ①リヤスパッツをリヤバンパーの後面および側面のモール高さ位置マーキング、⑪型紙B (モール高さ位置)に合わせて仮あてし、側面裏側を③クリップナット (左右各1ヶ所)で仮締めし、養生テープ等で仮固定する。

LH図示 ※RHも同様に

[下面視]

①リヤスパッツ後面および下面をリヤバンパーに押し付ける

隙間が空かないように注意

リヤバンパー

マーキング

①リヤスパッツ LH

マーキング

ブラケットに貼り付けた⑪型紙Dの穴中心にマーキングする

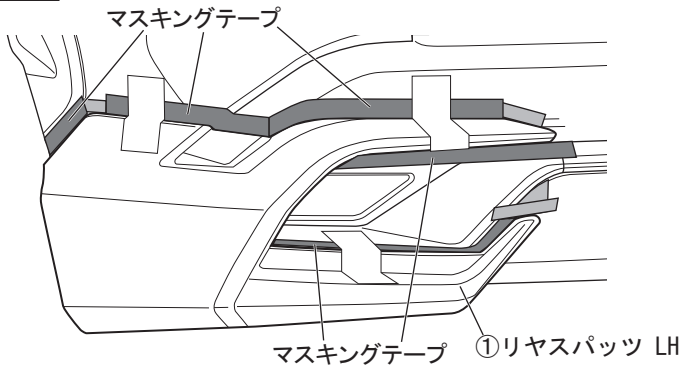
LH  
FR

⑩クリップ

11. リヤバンパー下面に⑩クリップを取り付ける。(左右各1ヶ所)

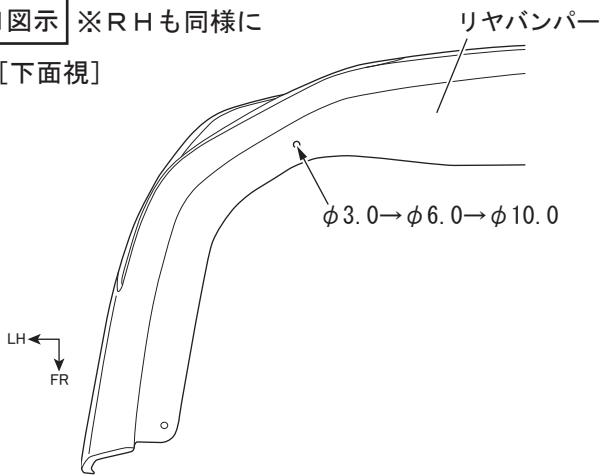
12. ①リヤスパッツ下面ブラケットに貼り付けた⑪型紙Dの穴中心に合わせてリヤバンパー下面にケガキ針等で穴あけ位置をマーキングする。(左右各1ヶ所)

LH図示 ※RHも同様に



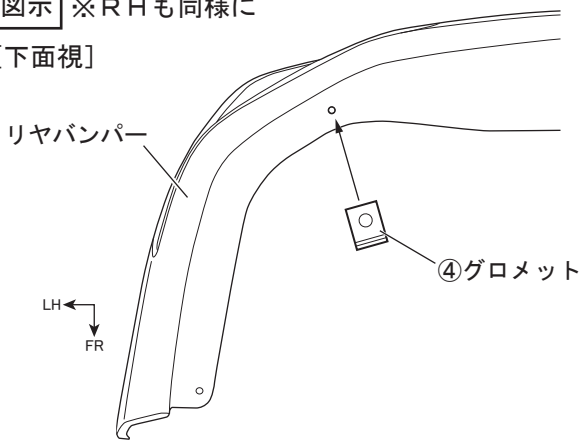
LH図示 ※RHも同様に

[下面視]



LH図示 ※RHも同様に

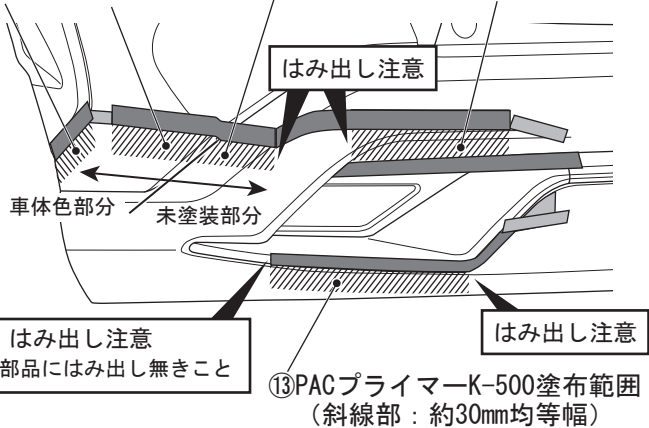
[下面視]



LH図示 ※RHも同様に

⑫PACプライマー-N-200塗布範囲 (斜線部: 約30mm均等幅)

⑬PACプライマー-K-500塗布範囲 (斜線部: 約30mm均等幅)



13. ①リヤスパッツ端末 (モール貼り付け部はモール上端) に合わせてマスキングテープを貼り付ける。

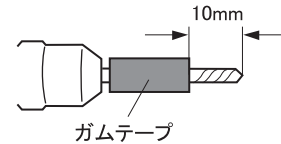
14. ①リヤスパッツを取り外す。

15. ①リヤスパッツ下面ブラケットの⑩型紙Dを剥がす。(左右各1ヶ所)

16. リヤバンパー下面の穴あけ位置マーキングに合わせてドリルで穴をあける。(左右各1ヶ所)  
(ドリル φ3.0→φ6.0→φ10.0)

### アドバイス

・穴あけ作業の際は、ドリルの刃にガムテープ等を巻き、貫通防止策を施してください。

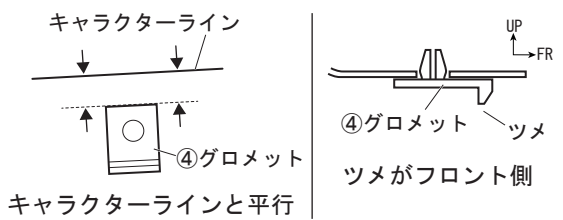


17. 加工穴周囲のバリを除去する。(左右各1ヶ所)

18. リヤバンパー下面のφ10.0穴に④グロメットを取り付ける。(左右各1ヶ所)

### アドバイス

・④グロメットを取り付ける際は、向きに注意してください。



19. リヤバンパーの左図斜線部を脱脂し、⑫PACプライマー-N-200 (車体色部分)、⑬PACプライマー-K-500 (未塗装部分) を塗布する。

### アドバイス

・PACプライマー-N-200/K-500は特に塗装面を黄変させるため、マスキングするか、はみ出したプライマーは、アルコール等で拭き取ってください。

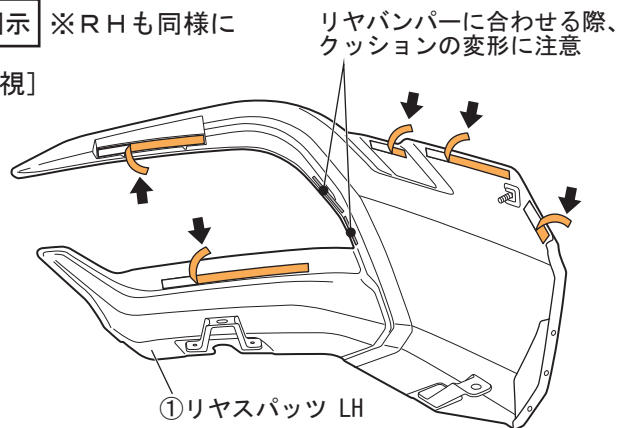
・PACプライマー-N-200/K-500塗布後は、常温で10分間以上放置し、乾燥させてください。

・ボディコート処理されている車両は、マスキングをして両面テープ貼り付け部分を塗装用コンパウンドで除去してください。

20. マスキングテープを剥がす。  
※リヤバンパー後面および側面のモール高さ位置マーキングは剥がさないでください。

LH図示 ※RHも同様に

[裏面視]

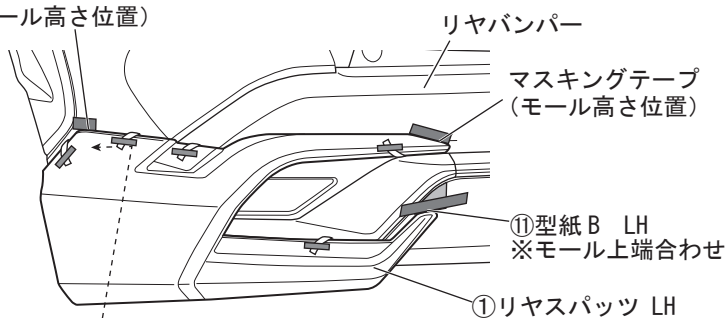


21. ①リヤスパッツの離型紙を少し剥がし、表側へ折り返してマスキングテープで仮固定する。(左右各5ヶ所 左図矢印部)

## II. 取付け

LH図示 ※RHも同様に

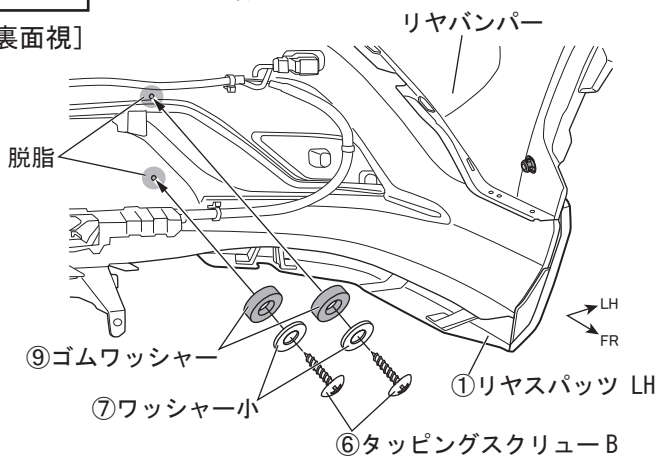
マスキングテープ  
(モール高さ位置)



1. ①リヤスパッツをリヤバンパーの後面および側面のモール高さ位置マーキング、⑪型紙B (モール高さ位置)に合わせて仮あてし、側面裏側を③クリップナット (左右各1ヶ所) で仮締めする。

LH図示 ※RHも同様に

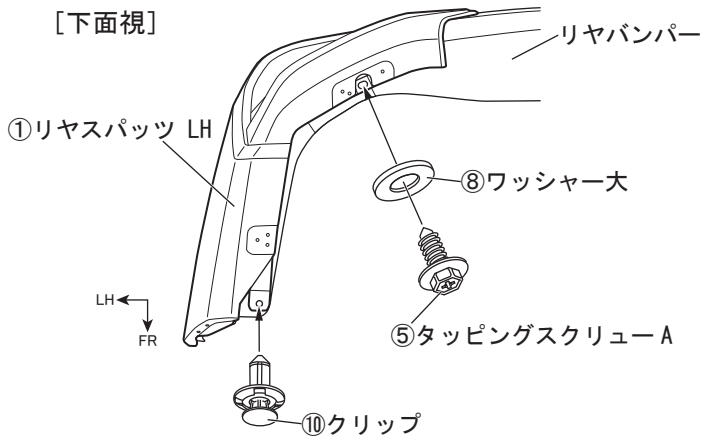
[裏面視]



2. リヤバンパー後面から⑥タッピングスクリュー B、⑦ワッシャー小、⑨ゴムワッシャー (左右各2ヶ所) で仮締めする。その際に左図脱脂部を清掃脱脂して⑨ゴムワッシャーを貼り付けてください。

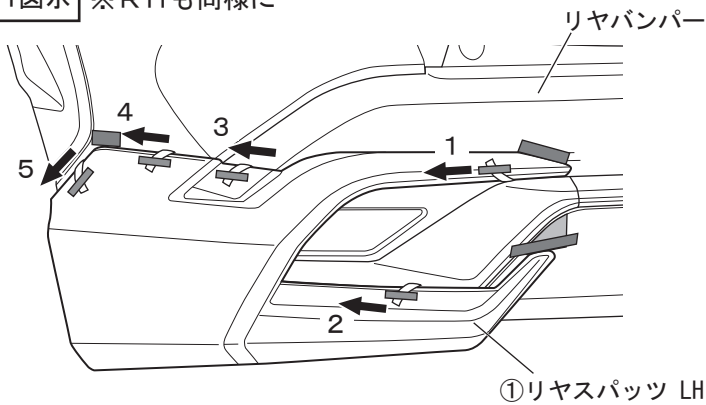
LH図示 ※RHも同様に

[下面視]



3. リヤバンパー下面を⑩クリップ (左右各1ヶ所)、⑤タッピングスクリューA (左右各1ヶ所)、⑧ワッシャー大 (左右各1ヶ所) で仮締めする。

LH図示 ※RHも同様に

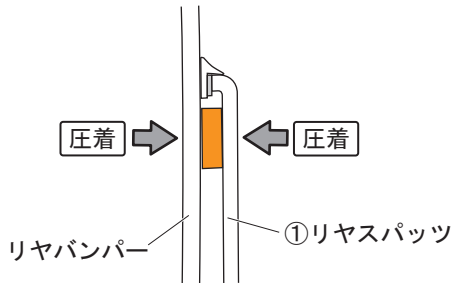


4. 両面テープの離型紙を左図矢印の方向へ1~5の順に引き抜きながら後面から側面前方に押し付けるように圧着する。

👉 アドバイス

- ・両面テープの圧着は、49N(5kgf)程度の力で行ってください。

リヤバンパー裏側から挟む様に圧着する。



5. ③クリップナット (左右各1ヶ所)、⑤タッピングスクリューA (左右各1ヶ所)、⑥タッピングスクリューB (左右各2ヶ所) を本締めする。

👉 アドバイス

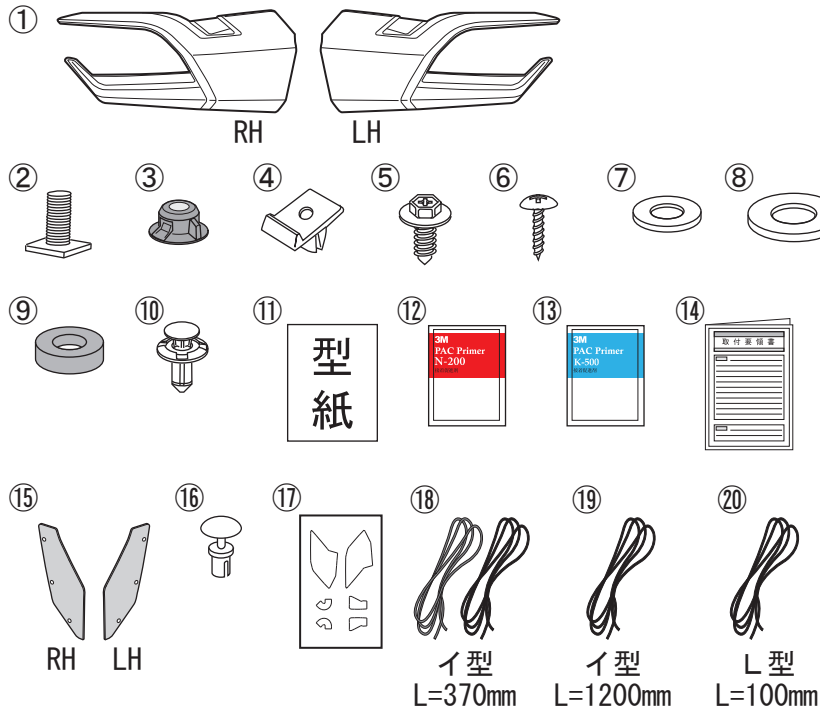
- ・⑤タッピングスクリューAは必ずドライバーを使用し、本締めを1.5N・m程度で行ってください。締め過ぎるとブラケットが破損するおそれがあります。

6. リヤバンパー後面および側面のモール高さ位置マーキング、⑪型紙Bを剥がす。

7. ①リヤスパッツの浮き、剥がれが無いことを確認し、両面テープの貼り付け部を再圧着し、取り付け作業完了。

# リヤスパッツ素地品の塗装手順

## 構成部品



No.	品名	個数
①	リヤスパッツ (RH/LH)	各1
②	スクエアヘッドボルト	2
③	クリップナット	2
④	グロメット	2
⑤	タッピングスクリューA (6×16)	2
⑥	タッピングスクリューB (4×12)	4
⑦	ワッシャー小	4
⑧	ワッシャー大	2
⑨	ゴムワッシャー	4
⑩	クリップ	2
⑪	型紙	1
⑫	PACプライマーN-200	1
⑬	PACプライマーK-500	1
⑭	取付説明書	1
⑮	プレート (RH/LH)	各1
⑯	クリップ小	6
⑰	マスキングテープ A、B、C (RH/LH)	各1
⑱	エンドモールA (イ型) L=370mm	グレー:2
⑲	エンドモールB (イ型) L=1200mm	ブラック:2
⑳	エンドモールC (L型) L=100mm	ブラック:2

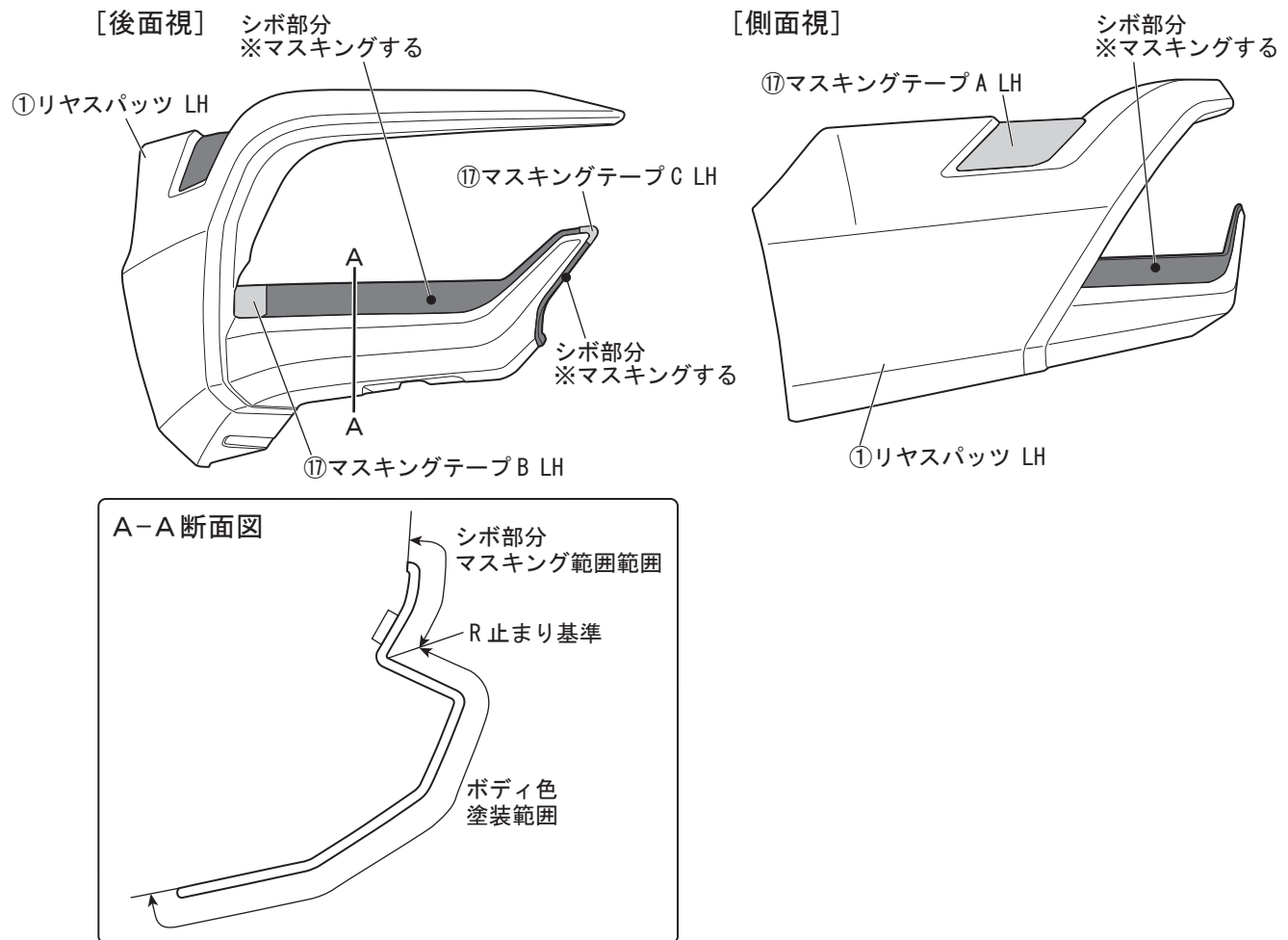
### ⑱⑲エンドモールA、B推奨使用色

色番号	色名称	モール色
089	プラチナムホワイトパール	グレー
1L0	シルバーメタリック	グレー
1H5	セメントグレーメタリック	グレー
218	アティチュードブラックマイカ	ブラック
220	スパークリングブラックパールクリスタルシャイン	ブラック
3T3	センシュアルレッドマイカ	ブラック
4V8	アバンギャルドブロンズメタリック	グレー
8W7	ダークブルーマイカメタリック	ブラック
1L6	マッシュグレー	ブラック

## マスキング

- ⑰マスキングテープを使用し、①リヤスパッツのシボ部分と両面テープ全面、クッションをマスキングする。

LH図示 ※RHも同様に



## リヤスパッツの塗装

- ・本製品は下地処理として、製品表面の面出しまで実施してあります。塗装前の下地処理として足付け、脱脂、プライマーサフェーサー塗装は販売店様にて実施してください。
- ・乾燥温度を70℃以上に上げますと、製品に変形や割れが発生しますので乾燥温度には十分注意してください。強制乾燥させる場合は製品が変形しないように固定してください。
- ・両面テープには、絶対に塗装しないでください。接着力が低下します。マスキングテープを貼るなどして対応してください。

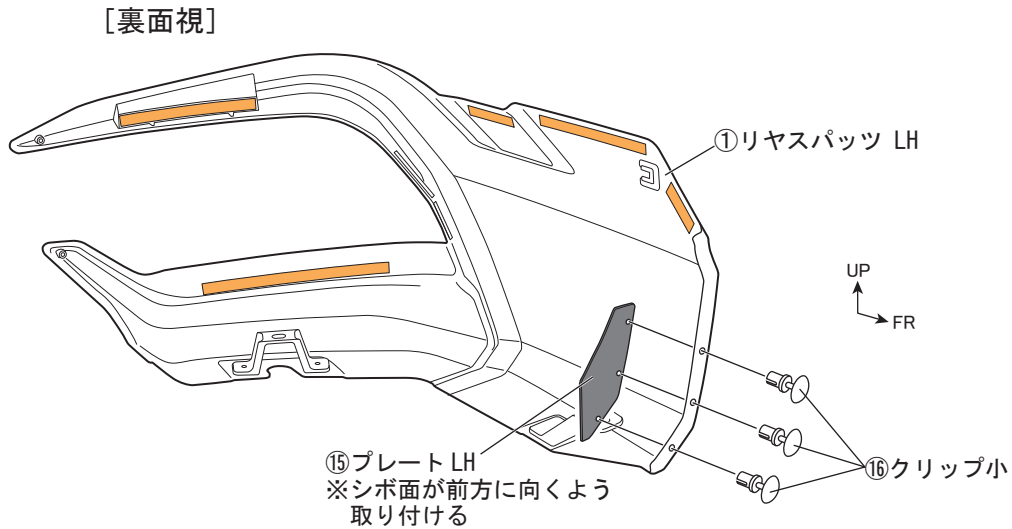
1. 塗装面の汚れ、ゴミ、埃をウエスで取り除き、必ず脱脂作業を行う。
2. プライマー塗装を行う。（本製品の素材は>PPE<です）
3. 上塗り塗装を行う。
4. 硬化

注記：上塗り用の塗料はウレタン系をご使用ください。  
塗装乾燥温度は成形樹脂の物性上、必ず70℃以下で乾燥させてください。  
変形しない様、形状を保持して乾燥してください。

## プレートの取り付け作業

1. ①リヤスパッツに⑮プレートを⑯クリップ小で取り付ける。

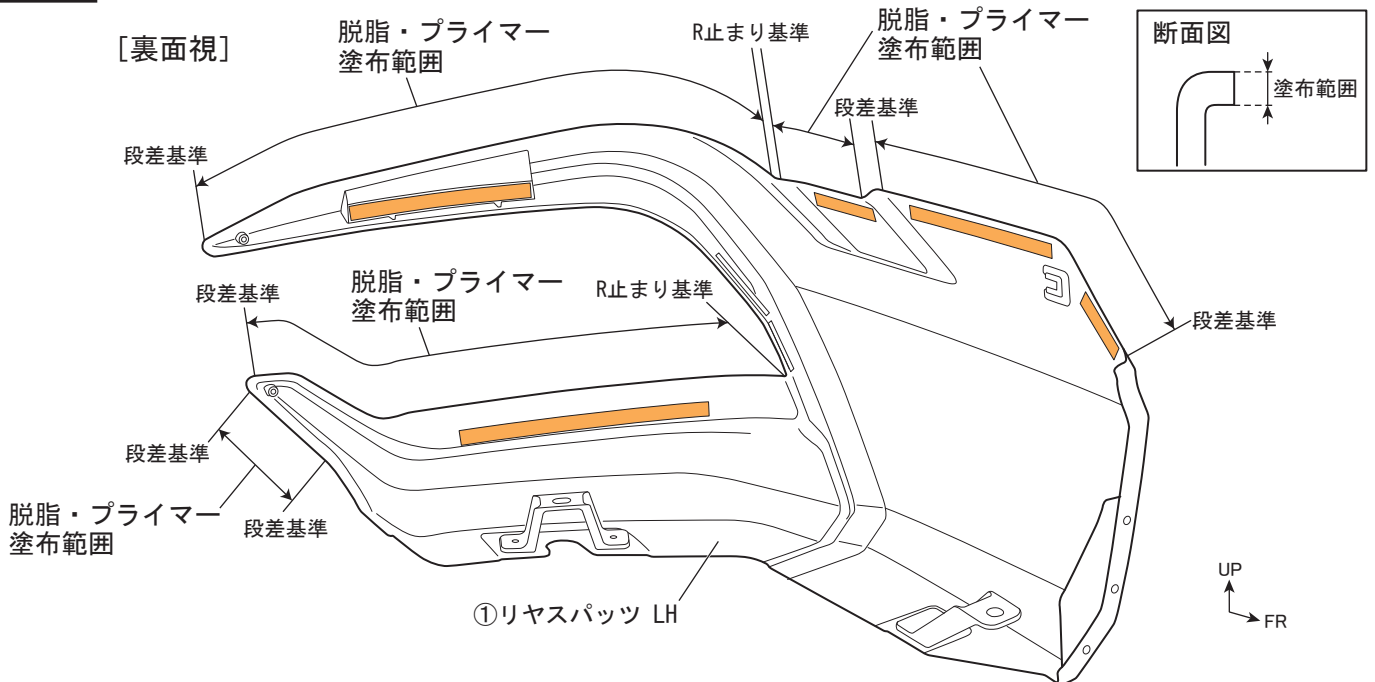
LH図示 ※RHも同様に



## プライマーの塗布

1. ①リヤスパッツの⑱エンドモールA、⑲エンドモールB、⑳エンドモールC貼り付け部分を脱脂し、⑬PACプライマーK-500を塗布する。

LH図示 ※RHも同様に



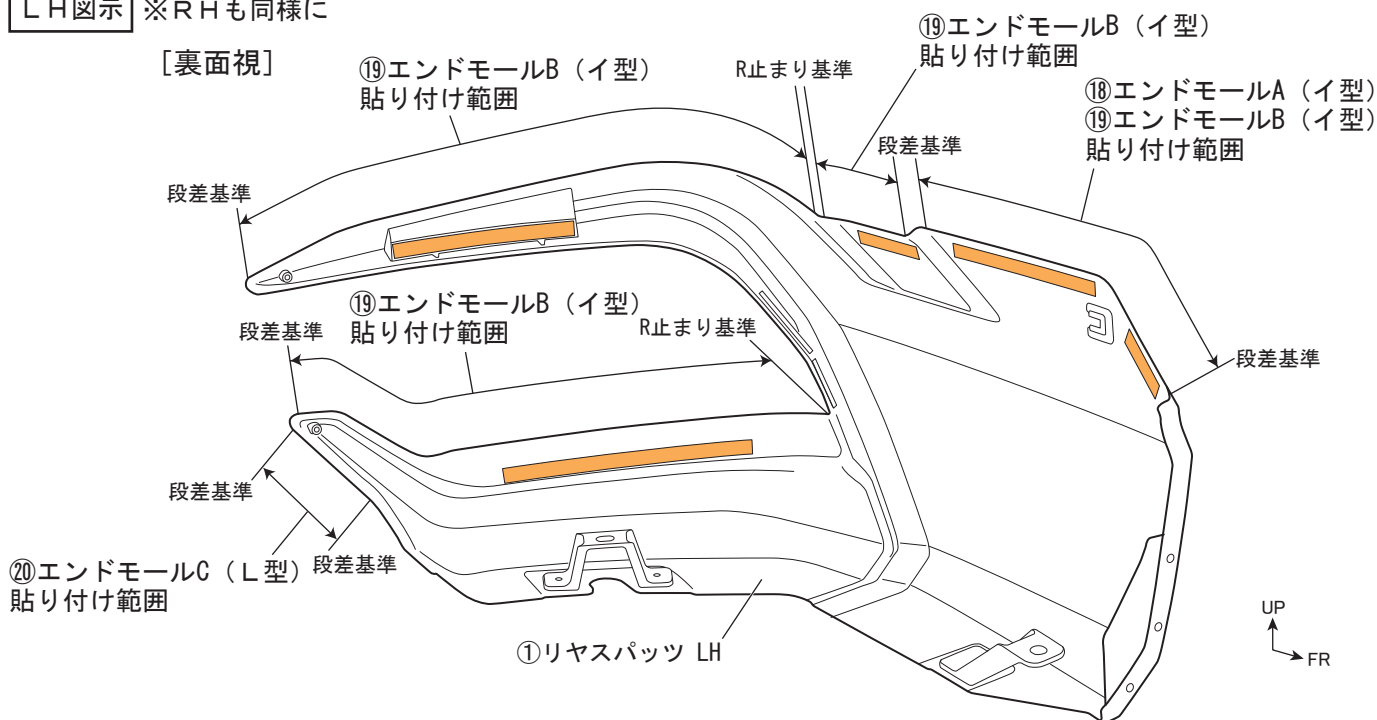
### アドバイス

- PACプライマーK-500は特に塗装面を黄変させるため、マスキングするか、はみ出したプライマーは、アルコール等で拭き取ってください。
- PACプライマーK-500塗布後は、常温で10分以上放置し、乾燥させてください。
- PACプライマーK-500はリヤスパッツ取り付け時に再使用します。揮発性が高いので速やかに袋に戻し揮発を抑えてください。

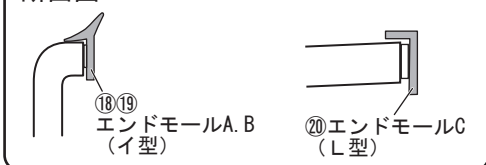
## エンドモールの貼り付け作業

1. 下図の要領で⑱エンドモールA、⑲エンドモールB、⑳エンドモールCを貼り付ける。

LH図示 ※RHも同様に



断面図



## 補修キット両面テープ貼り付け

1. 補修キットを使用して①リヤスパッツの再取り付けを行なう際は、下図を参考に両面テープを選択し貼り付ける。

※両面テープを貼り付ける際は、貼り付け部を脱脂し、プライマー（PACプライマーK-500相当）を塗布する。

LH図示 ※RHも同様に

[裏面視]

